

生産性向上支援訓練カリキュラム

A. バックオフィス	RPA、ビジネス管理など業務に活かせるツールを知ろう！
システム導入	ITツールを活用した業務改善

コースのねらい	業務の省力化や効率化を目指して、ITツールを活用することで、業務改善を実現するためにITツールの特徴と種類を理解し、自社業務に適切なITツールを選定するための知識を習得する。
---------	---

対 象	(中堅・管理者層向け) ・業務効率化を考えている方 ・ITツールの種類や活用方法を知りたい方
-----	--

講義内容	「基本項目」	「主な内容」	訓練時間 (H)
	1 ITツールの種類と活用	(1) ITツールの種類について 多々あるITツールについて適用する業務の向き不向きを含めてその種類について解説する (2) ITツール導入による失敗パターン ITツールの導入に失敗したケースについて事例を基に説明し、なぜ失敗になったかを解説する。また陥りやすい項目についても解説を加える (3) 業務改善のためのITツール導入の考え方について ITツール導入をしても業務改善につながらなければ意味はない。業務改善にITツールをどう活かしていくかその考え方について解説する (4) ITツール活用時におけるリスクと対応について ITツールを活用していく上で発生するリスク(セキュリティなど)について事例を基に解説し、その対応策についても解説を加える	1.5
	2 ITツールの業務適用	(1) ITツールの業務適用範囲の検討について ITツールが各業務においてどこまで適用できるかを事例を基に解説する。特に陥りやすい適用範囲の決め方についても解説を加える (2) ITツールの使用者のフォロー ITツールは入れたらそれで終わりではない。運用を進めていく中で、使用者に対し、いかにフォローしていくかを事例を挙げて解説する (3) 必要機能の選定と導入・運用コストについて IT導入時にどのような機能を選定するかについて、機能の選定と導入時のコストの比較、運用コストについて解説する (4) ITツール適用後の改善効果検証 ITツールを適用したあとの改善効果について、Before-Afterで比較しながら検証する方法について解説する	1.5
	演 習	・各基本項目毎に次の演習をおこなう 1.ITツールの種類と活用 自業務の洗い出しを行い、それらの各業務に対しどのようなITツールを適用すれば改善効果が得られるか各自およびグループで検討する 2.ITツールの業務適用(RPA) 改善の必要な最重要業務について、RPAを使った改善の企画案(A41枚)を作成する。 作成した企画案をグループディスカッションし、最終まとめとして発表する	3.0
合計時間			6.0

カリキュラム作成のポイント
ITを業務の中で活用していくことは急務であると言えますが、まだまだ本当の意味で効果が出ているとは言えない状況もあります。特にこれからITツールを導入していこうと検討している企業に対し、ITツールの選定方法や、導入するにあたり、やるべき事、注意点、コストなどについて解説する中で、自社に最も効率の良いITツールを導入していくための知識を習得して頂きます。

備考